



# 廃プラスチック類のリサイクル方策に関する研究

一般社団法人広島県資源循環協会；三谷哲也（研究代表者） 政藤信夫 川本義勝  
 株式会社山陽レック；中川明雄  
 株式会社オガワエコノス；安達哲嗣  
 みつぎ産業株式会社；長瀬充良  
 広島大学大学院工学研究科；中井智司  
 県立広島大学生物資源科学部；西村和之  
 広島工業大学環境学部；崎田省吾

## 1. 研究背景

- ▶ 平成29年末の外国政府において実施されている使用済プラスチック類の受入規制等の影響を受け、近年、プラスチック製品の処理方策が課題。
- ▶ プラスチック資源循環戦略が策定される等、プラスチック類を取り巻く環境が大きく変化。

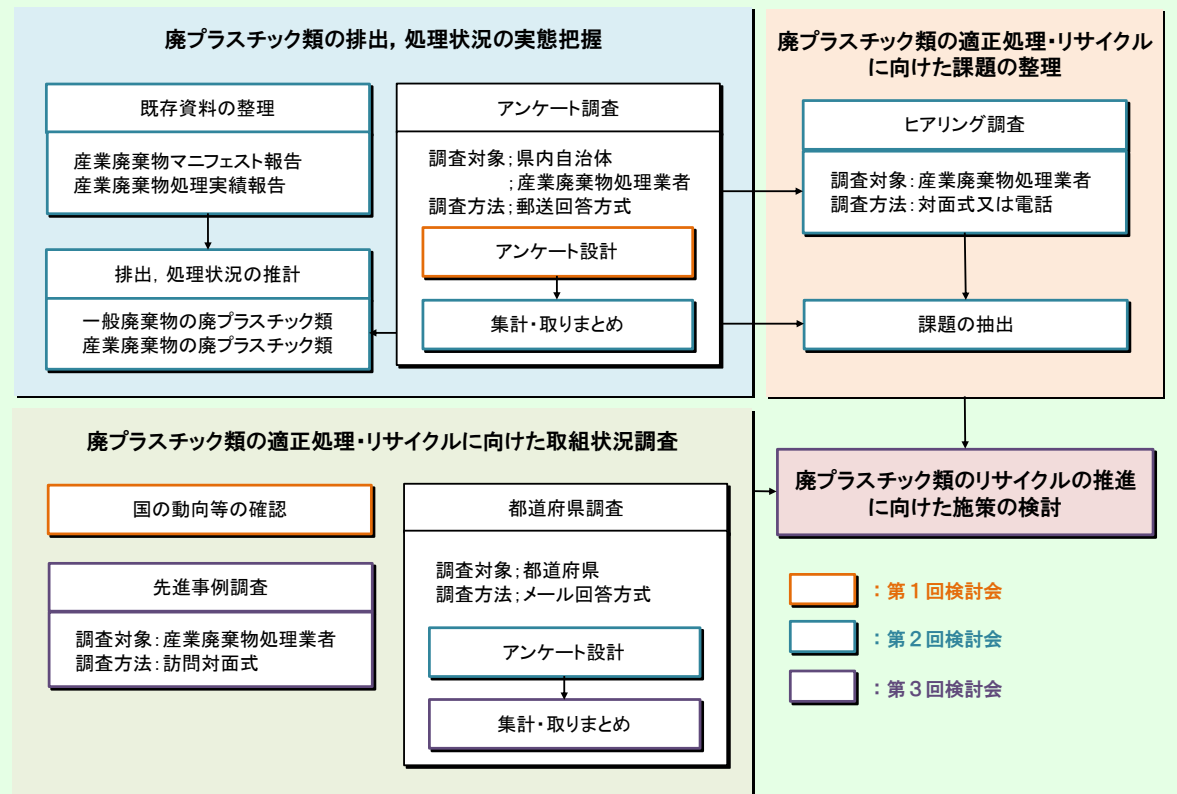
➡ 広島県においても排出状況、再生利用の状況、個別の事業者の動向等の特徴を踏まえた取組が必要。

## 2. 研究目的

- ▶ 廃プラスチック類の処理主体である県内自治体及び産業廃棄物処理事業者を対象に実態調査を実施。
- ▶ 県内における廃プラスチック類の排出処理実態の把握。
- ▶ 廃プラスチック類の適正処理等に向けた方策を検討。

## 3. 研究の成果

### 【研究の全体フロー】



### 【調査分析結果の内容及び適正処理等に向けた方策の概要】

